



校報212号  
平成29年9月22日発行

# 松風

秋田市立下浜中学校  
TEL 879-2011 FAX 879-2018

## 創立70周年記念式典・下浜中祭大成功



記念式典は9月9日（土）秋田市教育委員会教育長 佐藤孝哉様をはじめとする沢山のご来賓や保護者、地域の方々をお迎えして開催されました。

羽川剣ばやしから始まった第1部では、下浜太鼓、70年の歩みなどを披露しました。70年間の様子を写真を交えて紹介した場面では、当時を懐かしむ声があちらこちらから聞こえました。

第2部では学年・全校合唱や吹奏楽演奏などを楽しんでいただきました。吹奏楽部の3年生にとっては最後のステージとなる演奏でした。温かい拍手をいただき本当にありがとうございました。

展示部門では生徒の作品と併せて、70年の歴史を写真で振り返るコーナーが人気で、足を止めて中学生時代の自分や友達を懐かしむなど、70年の重みを感じる展示となりました。また、昨年に引き続き海の家のご協力で食堂を開設したことで、校内をゆっくりとご覧になる方が多かったように思います。

ご来場いただいたご来賓や保護者の皆さん、地域の皆さんに心から感謝申し上げます。

生徒会長あいさつ 3年

今年度の下浜中学校は、全校生徒34人と大変少ない人数です。人数は少ないのですが、しかし下浜だからこそできること、得られるものがあると感じています。それは生徒全員に活躍の場があり、互いに信頼し、助け合って生活していることです。そのため、校内は温かさや団結力、活気にあふれているのだと思います。

この7月に70周年記念講話会で出会ったフリーアナウンサーの保泉久人さんも、下浜中生に大きなエールを贈ってくださいました。保泉さんは郷土秋田に誇りをもち、秋田で自分の夢に再挑戦された方です。失敗や挫折を経験しながら取り組んできた日々のことを切々と語る中で、「挑戦する意義」と、「励まし合い支え合うことの大切さ」を教えてくださいました。私たちはこの出会いを心に刻み、本日の70周年記念式典と下浜中祭を迎えました。これからも下浜の誇りを胸に、何事にも挑戦していきたいと思います。

さて、今年の下浜中祭のテーマは「彩り～70の夢咲かせ～」です。今日まで一人一人が自分の個性を発揮して準備を進めてきました。このテーマには、創立70周年を迎えた下浜中学校が、全校生徒の力を結集してまた一歩、よりよい方向へ前進していこうという願いが込められています。本日は、どうぞごゆっくりご覧ください。

祖父母や父母の世代、そして、頼もしい先輩方に続くのは私たちです。この下浜をどう活性化し、豊かで実りある地域にするか、私たちには、期待と共に多くの課題が課せられています。

私たちは70周年に当たり、自分が地域の一員であることを自覚し、できることを精一杯頑張ろうという決意を、一人一人新たにしています。地域や世代を超えた多くの人たちとの絆を大切にしながら、共に学び、働き、発信する意義ある生き方を目指していきます。



1年生の剣舞は中学校では初めての発表。保存会の協力もあり、素晴らしい発表になりました。



下浜太鼓の堂々とした演奏。来賓でいらした教育委員の一人は「体が震えるほど感動した」とおっしゃっていました。



吹奏楽部の3年生にとっては最後のステージとなりました。これまでコンクールの他、吹奏楽祭やブラスフェスタなど、沢山のステージを経験してきましたが、客席からの温かい拍手を受けて、最後にふさわしい演奏となりました。



男子24名、女子10名というバランスのため、今年度は先生方も全校合唱に参加しました。全員が一丸となって合唱を表現しました。



食堂では牛丼や焼きそばなど温かい食べ物を生徒と保護者が楽しく食べる姿があちこちで見られました。



装飾部門は校内を下浜地区や海をテーマに、校内の雰囲気づくりを工夫しました。細かい作業にも集中して取り組みました。



総合司会、発表、あいさつなど、一人が何役もの役割をこなしながら、記念式典の成功を目指しました。全員に活躍の場がありました。

### 生徒会書記 3年

3年生として今年の下浜中祭は最後でしたが、素晴らしいものになったと思います。生徒会に部活動、合唱などの役が沢山あり忙しかったのですが、これらの活動も仲間と協力することで絆を更に深めるよい機会になったと思います。

生徒会活動では「70周年記念制作」を行いました。それまでは70周年を迎えることにあまり実感が湧きませんでした。この制作を通して自覚できるようになりました。

これで生徒会は引退となりましたが、しっかりと責任を果たすことができたと思います。生徒会の意義ある活動を1・2年生に受け継いでいってほしいと思います。

吹奏楽も最後のステージとなりましたが、演奏を終えた際に大きな拍手をもらうことができ、悔いなく終わることができました。

今振り返って見ると、生徒会や部活動を通して、自分が大きく成長することができました。今まで支えてくださった沢山の先生方や仲間へ感謝したいです。次は気持ちを切り替えて自分の夢に向かって日々努力していこうと思います。



### 生徒会副会長 2年

下浜中祭を振り返って見ると、とても忙しい日々だったことが印象的です。生徒会でくす玉や記念制作など作業が沢山あり、野球の練習に行けない日々が続きました。また、アトラクションでのネタやモノマネ、歌なども考えなければいけなくて、いつも19:00近くまで学校に残って生徒会の仕事をしていました。しかし、今思えばあのときにやっておいてよかったと思うことが沢山あります。先輩とネタをよく考えたからこそ成功させることができたし、そのおかげでアトラクションはとても盛り上がりました。

これから3年生が生徒会を退き、2年生が先頭に立って下浜中学校をまとめていかなければなりません。正直、まだ不安なところもありますが、「次は自分たちがリーダーだ」ということを自覚して、これからの生徒会活動を頑張りたいです。



### 五校合同合唱交流会

9月5日(火)アトリオン音楽ホールで五校合同合唱交流会が行われました。本校の他、豊岩中、岩見三内中、太平中、下北手中が参加しお互いに刺激を受け合う一日となりました。

各校とも声楽家の長谷川留美子先生から事前指導を受けており、特に本校の女子生徒にとっては発声の仕方を学んだり、響きのある本物の声を聴くよい機会となっています。



各校とも人数が少ないだけでなく、男女のアンバランスなどの課題もありましたが、それぞれに工夫しながら学年合唱を仕上げている様子、お互いに聴き合うことはよい経験だったと思います。

最後は参加生徒全員による「大地讃頌」で感動的なフィナーレとなりました。



### 第7回秋田プラスフェスタ

9月2日(土)エリアなかいち特設ステージで本校吹奏楽部は秋田ミュージクシュヴェルマーブラスとの合同演奏を行いました。普段は味わえない大勢での演奏を楽しむことができました。



## 野球部新チーム 公式戦初陣を飾る

9月16・17日に秋田市中学校秋季軟式野球大会が行われ、野球部にとって新チームとして初めての公式戦となりました。

試合結果は次の通りです。

1回戦 下浜 6－0 岩見三内・御所野学院

2回戦 下浜 2－6 秋田南



## 野球部新キャプテン 2年

私たち下浜中学校野球部は、6月から新チームとして活動してきました。秋季大会では、1回戦は6対0で岩見三内中と御所野学院中の合同チームに勝ちました。2回戦は2対6で秋田南中に負けました。2回戦では自分たちの力を十分に出すことができませんでした。

秋季大会を踏まえ、これから春までにチームとして頑張ることは主に二つです。

一つ目は声を出すことです。ピンチの時に声を出せるように、常に大きな声を出していきたいです。

二つ目は己の力を付けることです。一人一人がバットを振る力・走力・遠投力などを身に付けることで、どんな相手からでも点数を奪うことができるようにしたいです。

技術的・戦術的にも成長し、沢山の方々からの応援に応えられるように頑張ります。

## 吹奏楽部 新部長 2年

私たちには今後の目標が二つあります。

一つ目は積極的に行動することです。今まで3年生に頼っていた部分もこれからは自分たちでやらなければならないので、人数が少ない分一人一人が自信をもって進んで行動したいです。

二つ目は回りを見て行動することです。自分がよければよいではなく、いろんな立場から物事を見ていきたいと思います。

今までの8人という人数から、更に減って5人になります。今まで以上に一人一人の役割が増え、大変なこともあると思いますが、協力して頑張りたいです。個々の技術を更に磨き、最高の演奏を目指して全力で取り組みます。

## ねんりんピック アトラクション披露

9月10日（日）秋田県立プールを会場に開催されたねんりんピック秋田の水泳開始式で羽川剣ばやしと下浜太鼓を披露し、参加者から沢山の賞賛の声をいただきました。



## 10月の主な行事予定

月	日	曜	主な行事
10	2	月	衣替え完全実施
	3	火	立会演説会・生徒会役員選挙
	4	水	3年実力テスト④
	6	金	前学期終業式・英語検定
	7	土	秋季休業（～10日）
	11	水	後学期始業式・生徒会任命式
	19	木	生徒指導講話会（情報モラル）
	23	月	2年基礎学力調査
	24	火	2年外部講師による保健授業 中学生サミット（生徒会役員）
	25	水	避難訓練
	27	金	秋田市教育委員会学校訪問
	30	月	生徒総会・質問教室（～11/1）
	31	火	3年実力テスト⑤